

日本最大規模

日常漆器の
展示・即売会

第56回展の桂宮賞受賞産地である
越前漆器でコーディネート

第57回 全国漆器展



会場 伝統工芸青山スクエア [青山一丁目駅 徒歩3分]

日程 2022/9/16(金) - 29(木)

11:00-19:00 (初日は12:00から最終日は18:00まで)

漆器展

検索

特別協賛

木地師のふるさと「滋賀県 東近江市」主催 公開シンポジウム

「木地師と漆 ～未来を紡ぐ伝統文化～」

会場 東京国立博物館 平成館大講堂

日程 2022/9/18(日) 12:30-16:00



主催 日本漆器協同組合連合会 一般社団法人 日本漆工協会 一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

後援 経済産業省 厚生労働省 林野庁 株式会社 商工組合中央金庫 日本経済新聞社 公益財団法人 日本デザイン振興会 一般財団法人 生活用品振興センター

一般社団法人 日本百貨店協会 全国漆業連合会 NPO法人 食空間コーディネート協会 撮影協力 江上栄子 鶴澤昭彦 越前漆器協同組合

半世紀の歴史を重ねた 日本最大規模の展示・即売会

古代より日本人の生活様式に溶け込み、様々な分野で活用されてきた「漆」。狩猟に使う矢尻の接着から始まり、現在では陶磁器などの金継修理にも使われる接着剤としての活用や、西洋の人々にも認められ、生活用品としても定着している「漆器」をはじめ、仏具、甲冑などでも使われる塗料（コーティング剤）としての活用等、その用途は多様です。このような「漆器」を代表とする「漆を使う文化」も、生活様式の変化や技術革新による合成樹脂塗料等の台頭により、その活用の場が失われてきています。

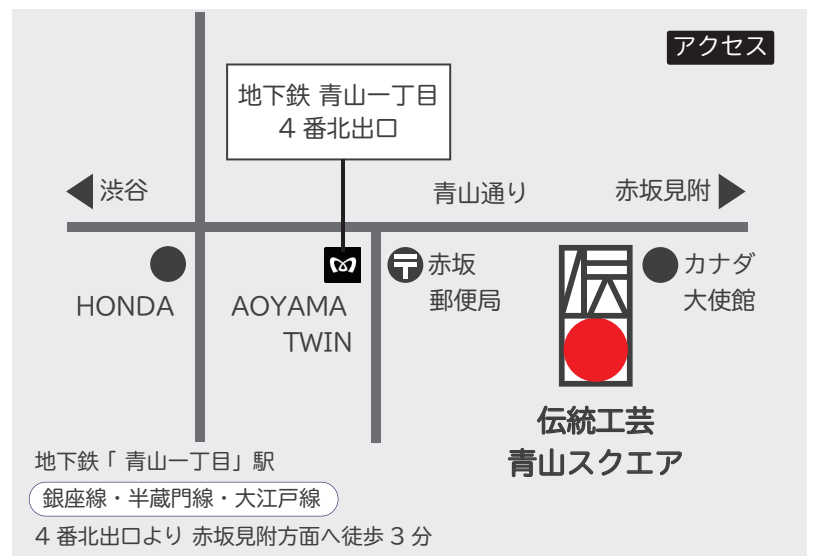
そんななか、半世紀の歴史を重ねてきた「全国漆器展」を、今年も「伝統工芸青山スクエア」にて開催します。

この「全国漆器展」は、全国の漆器産地から新作が集まる日本最大規模の日常漆器の展示会であり、経済産業大臣賞をはじめとする受賞作品や企画コーナーに展示された全ての作品を購入することができる即売会でもあります。

第57回展の企画コーナーには、昨年に引き続き、江戸時代までは和食文化の中心であった漆器を見直していただくためのコーナーとして、「飯椀」と「箸」の展示に加え、ここ数年ご好評いただいている、コロナ禍での「家飲み」が楽しくなるような酒器を中心とした展示を行いますので、伝統的工芸品を日常生活に取り入れるきっかけにしてみてください。

また、今年も「木地師のふるさと・滋賀県東近江市」とのコラボ企画で、シンポジウムへの特別協賛と共に、会場に木地師関連の展示も行いますので、是非とも足をお運びいただき、地球環境の保全と持続可能な社会の実現に向けた「木を生かす文化」を一緒に考えていきましょう。

(会場での感染対策への取り組みについては、伝統工芸青山スクエアのHPをご参照ください)



日本漆器協同組合連合会

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町二丁目15番2号松島ビル4F
【お問い合わせ】TEL.03-3639-8882 E-mail.info@shikki.or.jp



写真は、第56回展の受賞作品（詳細は「漆」を参照ください）

青森県漆器協同組合連合会
会津喜多方漆器商工業協同組合
伝統工芸高岡漆器協同組合
越前漆器協同組合

秋田県漆器工業協同組合
東京都漆器商工業協同組合
輪島漆器商工業協同組合
紀州漆器協同組合

鳴子漆器協同組合
木曾漆器工業協同組合
山中漆器連合協同組合
香川県漆器工業協同組合

会津漆器協同組合
村上堆朱事業協同組合
金沢漆器商工業協同組合
(福)宮崎県大島振興協会